

4/18木

16:00~17:15

県央基幹病院多目的ホール



院外からのZoom参加大歓迎

ID: 220 330 7193

Pass: 255114



済生会新潟県央基幹病院 新規開院シンポジウム

地域医療変革への病院づくりと診療看護師の活躍



藤谷 茂樹 医師

聖マリアンナ医科大学 救急医学 主任教授

【略歴】

1990年自治医科大学卒、島根県立中央病院外科医師を経て、2000年から米国ハワイ大学、ピッツバーグ大学で内科・集中治療・感染症の研鑽を積む。帰国後、聖マリアンナ医科大学救急医学講師の後、東京ベイ・浦安市川医療センターの立ち上げを主導し、同センター長に就任。現在は、聖マリアンナ医科大学の救急医学講座教授、同大学病院副院長、救命救急センター長、看護師特定行為研修センター長等を務める。

日本版NPの父、
聖マリNP第1号
県央基幹開院に
あわせ来県



小波本 直也 診療看護師

聖マリアンナ医科大学病院 看護部 診療看護師部

【略歴】

2004年 看護師免許取得。2017年3月 東京医療保健大学大学院看護学研究科高度実践コース修了。診療看護師（NP）資格認定試験合格、看護師特定行為研修21区分38行為修了。沖縄県立中部病院、東京ベイ・浦安市川医療センターなどを経て、2017年から現職。日本版NPの父ともいえる藤谷茂樹先生のもとで、診療看護師（NP）として「見る」と「診る」の2つの視点から看護を実践中。

地域医療変革への病院づくりと診療看護師の活躍

新潟県の県央地域5病院再編統合、急性期・手術機能を集約し、済生会新潟県央基幹病院が2024年3月1日新規開院。新潟県初の診療看護師（NP）採用をはじめ、特定行為研修指定研修機関として、特定行為研修を2024年6月開講（術中麻酔管理領域・集中治療領域）、そして救急救命士による特定行為実践等の取組を進める済生会新潟県央基幹病院。済生会新潟県央基幹病院が学び、取り入れる全国先進地の取組を、全国先駆者とともに新病院から新潟県内外に送る。

基調講演 1	地域医療変革への病院づくりと診療看護師（NP）の可能性【藤谷 茂樹 教授】
基調講演 2	聖マリアンナ医科大学病院における診療看護師（NP）の活躍【小波本 直也 診療看護師】
事例紹介	済生会新潟県央基幹病院の取組事例【県央基幹病院 遠藤 直人 病院長、高野 浩司 診療看護師】
パネル ディスカッション	診療看護師（NP）が参画する地域医療の未来像 【藤谷 茂樹 教授、小波本 直也 診療看護師、遠藤 直人 病院長、楠田 理絵 麻酔科主任診療科長、高野 浩司 診療看護師】